

# 総合



## 概況

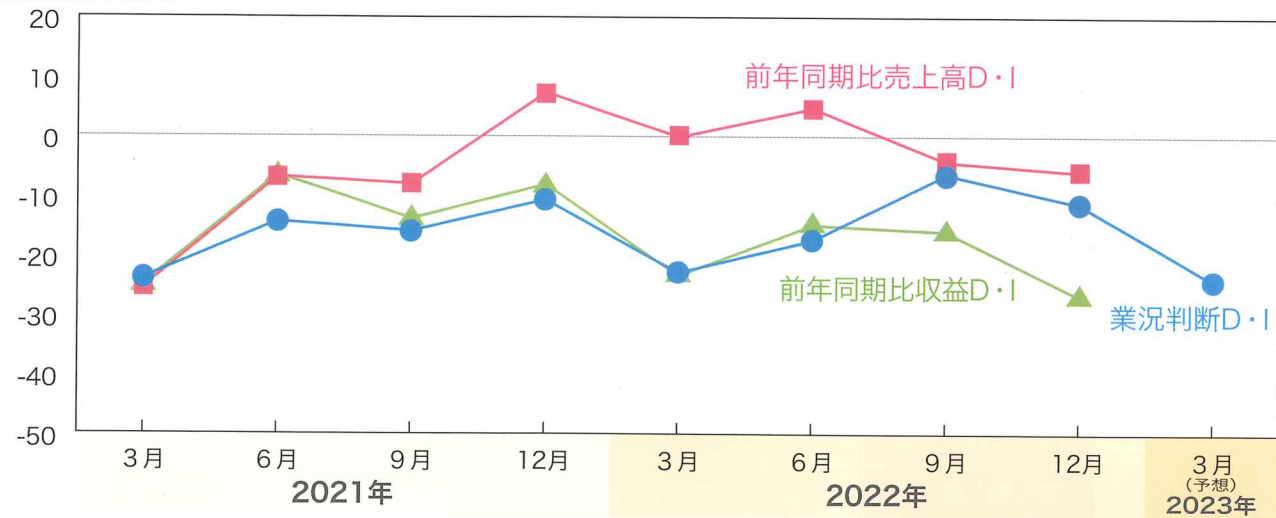
### 中小景気は小幅悪化 内外経済情勢は流動的

今期の業況判断指数(D・I値)は、△11.3と前期(7月～9月)より5.0ポイント悪化し、マイナス圏内は12期連続となりました。全8業種中、サービス業で改善、不動産・建設業では維持、残りの5業種は悪化となりました。売上高D・Iは△5.9と前期比1.7ポイント悪化しましたが、製造・不動産業では好転しました。収益D・Iは△26.8と同10.9ポイント悪化、不動産業以外はすべての業種がマイナス圏内に止まっております。

### 来期の見通しについて

来期の予想業況判断指数(D・I値)は△24.2と今期実績比12.9ポイントの下降が見込まれます。業種別では、8業種中、運輸業で改善、残りの7業種は悪化の予想です。物価上昇、原油価格等の高騰に加えて海外情勢の緊迫化が続き、先行きの懸念が心理要因となったと考えられます。なお、日銀の長期金利の許容上限が0.5%に引き上げられた影響は加味されておられません。

### 主要指標の推移



### 前期比D・Iの推移

#### ○販売価格D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	26.1	30.4	43.5	21.7
卸売	50.0	64.3	64.3	35.7
小売	25.5	49.1	39.6	24.5
サービス	6.7	20.0	20.7	24.2
建設	23.3	46.5	25.6	11.7
不動産	14.3	28.6	-	△14.3
運輸	76.5	23.5	35.3	17.6
農業	25.9	14.8	15.4	15.4

※サービス業は料金価格、建設業は請負価格、運輸業は料金単価、農業は販売単価。

#### ○仕入価格D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	56.5	65.2	69.6	47.8
卸売	57.1	71.4	71.4	35.7
小売	52.7	58.2	56.6	39.6
サービス	40.0	66.7	65.5	58.6
建設	72.1	76.7	69.8	46.5
不動産	14.3	28.6	-	-
運輸	△52.9	88.2	70.6	47.1
農業	37.0	74.1	73.1	46.2

※製造業は原材料価格、サービス業・建設業は材料価格、運輸業は燃料価格、農業は生産資材等価格。

#### ○人手不足D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	△43.5	△26.1	△30.4	△26.1
卸売	△28.6	△35.7	△35.7	△35.7
小売	△20.0	△23.6	△20.8	△18.9
サービス	△10.0	△40.0	△38.0	△38.0
建設	△27.9	△51.2	△46.5	△34.9
不動産	△14.3	0.0	△14.3	△14.3
運輸	△47.1	△64.7	△52.9	△58.8
農業	-	-	-	-

#### ○残業時間D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	△4.4	4.4	8.7	△8.7
卸売	7.1	0.0	-	-
小売	0.0	△10.9	△1.8	△1.8
サービス	△3.3	10.0	20.7	17.2
建設	△2.4	2.3	2.3	△7.0
不動産	-	-	-	-
運輸	△5.9	5.9	△5.9	0.0
農業	-	-	-	-

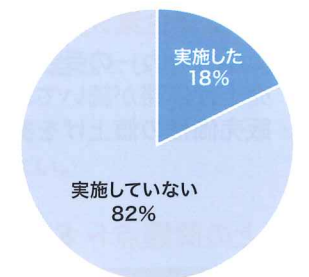
#### ○借入金の動き・難易度

	借入金の実施		民間金融機関からの借入難易度			
	した	ある	容易	変わらない	難しい	該当なし
製造	17.4	17.4	8.7	65.2	8.7	17.4
卸売	21.4	14.3	28.6	71.4	-	-
小売	22.6	11.3	3.8	69.8	9.4	17.0
サービス	24.1	17.2	10.3	79.3	-	10.4
建設	23.3	16.7	34.9	58.1	7.0	-
不動産	-	-	-	85.7	-	14.3
運輸	29.4	11.8	11.8	64.7	17.6	5.9

#### ○設備投資の動き

	前年同期	前期	今期	実施予定
製造	21.7	26.1	13.0	17.4
卸売	7.1	14.3	35.7	21.4
小売	12.7	7.3	17.0	5.7
サービス	16.7	16.7	13.8	13.8
建設	14.0	30.2	25.6	20.9
不動産	-	-	-	-
運輸	5.9	11.8	-	23.5
農業	3.7	11.1	15.4	11.5

2022年10月～12月期  
設備投資



今後3ヶ月以内  
設備投資計画

